

学校番号	406
------	-----

令和3年度 家庭科

教科	家庭科	科目	家庭総合	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「新家庭総合」（大修館書店）						
副教材等	使用せず						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

○家庭生活に関心を持ち、積極的に取り組みましょう

- ・生活の様々な現象や課題を様々な事例やDVD視聴等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。
- ・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
- ・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

2 学習の到達目標

○人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心を持ち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見だし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートやワークシート・感想文の記述 レポート、発表 自己評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシート・感想文の記述 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 製作品の出来映え レポート、発表 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 月	衣生活をつくる	○衣生活をみつめよう ・なぜ人は被服を着るようになったのか ・被服の機能 ・衣文化の成り立ち ・現代の衣生活と課題 ○健康で個性的な衣生活をつくろう ・衣生活の計画 ・気持ちよく着る工夫 ・安全・快適な衣環境への工夫 ・すてきな自己表現 ○つくる技術を身につけよう ＊エプロン・三角巾・巾着袋の製作	○	○		○	a:被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見だし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画、被服整理などの技術を身に付けている。 d:被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 自己評価 製作品
9 ・ 10 ・ 11 ・ 12 月	食生活をつくる	○食生活をみつめよう ・なぜ食べるのか ・食生活の成り立ち ・現代の食生活の課題 ○健康な食生活を作ろう ・体に必要な栄養素と食品 ・炭水化物を多く含む食品と調理 ・脂質を多く含む食品と調理 ・たんぱく質を多く含む食品と調理 ・無機質を多く含む食品と調理 ・ビタミンを多く含む食品と調理 ・その他の食品 ・栄養素と食事の量 ○安全な食環境を考えよう ・食品の選択と取り扱い ・食品の衛生と安全 ○食文化を考えよう ・家庭や地域における食文化 ・国際性と食文化 ○食事をつくろう ・家族の食事計画 ・日常食の調理 ＊調理実習	○	○		○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見だし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d:栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 自己評価 相互評価 実習レポート 定期考査
		2学期末考査		○		○		定期考査

